

【議事録】

■案件名： 江坂公園及び吹田市立江坂図書館魅力向上事業

■会議名： 第4回 パークミーティング江坂

■日時：2023年10月18日(水) 10:00～12:00

■場所：江坂図書館多目的室2

■参加者(敬省略)

(学識経験者)大阪公立大学 緑地環境科学専攻 武田

(江坂連合自治会)紙谷

(豊一地区連合自治会)杉村

(豊二地区連合自治会)榎谷

(江坂企業協議会)瀧川

(キャットミュージックカレッジ専門学校)井原

(江坂連合会自治会推薦者)泉井

(豊二地区連合会自治会推薦者)川本

(カームデザイン)樋口

(シップヘルスケアフード)清山

(吹田市 公園みどり室)川本、徳永、金田

(吹田市教育委員会 吹田市立江坂図書館)林、澤井

(指定管理者)グリーンホスピタルサプライ江坂公園 白石、清水、田中

■記録者：清水(指定管理者)

■資料：第4回パークミーティング江坂次第、江坂公園パークマネジメントプラン策定について

1. パークマネジメントプラン策定について<ファシリテータ：武田先生>

【資料の説明：グリーンホスピタルサプライ江坂公園】

○江坂公園パークマネジメントプランにおけるアクションプランについて

・自然共存

まずは江坂公園の緑の現状を把握とポプラ並木やインナーガーデンの整備
景観とのバランスを取りながら緑を管理する方針の決定と維持管理の実施
複合施設における異なる管轄管理の問題

・個性と活力

カスケードの活用方法の検討
レストランを地域コミュニティの場としての活用
イルミネーション等夜の利活用
主につどいの広場の排水設備の整備・人工芝化

○交流拠点

・各エリアの価値創造

ビジネスエリア…電源付きベンチの増設
ファミリーエリア…人工芝化
アートエリア…地元アーティストにおける青空展覧会

・地域住民参画型のイベント実施

旧すいた祭りのようなイベント実施、夏場でも利用できるような水遊びイベント、公園と図書館との連携型のイベント

【ご意見／ご質問】

A 委員：つどいの広場だけでなくポプラ並木側にも水が溜まりやすいのと、石ころが多く、イベント時にシートをひいて座るのがしんどい。

B 委員：イベントごとに拾ってはいるが、土留めが効いておらずどうしても法面から流れてきてしまう。

A 委員：全面人工芝化なども視野に工夫してほしい。

<武田先生>

利便性・快適性の面でも改善する余地はある。

C 委員：人工芝化などのプランを作成しても、行政は予算などどこまで受け入れてくれるのか。

<武田先生>

確かに理想論を描いてもそれに必ずしも予算が追いつくとは限らない。

D 委員：ファミリーエリアの人工芝化やボール遊びについても、協議会でできるかできないかを相談してもらいつつ、議会の意見も指定管理者に反映してもらいたいとも思っている。

<武田先生>

まずは理想像をパークマネジメントプランに掲げておき、予算協議でも説明がつくようにしておくとういだろう。

A 委員：いい公園にしていこうとする中で、利用者への広報活動の工夫が足りていないのでは。イベントだけでなく、緑化の計画や法面の整備などについてもスケジュールなども利用者や住民に周知してもらおうようにしてほしい。媒体についても、検討してほしい。

C 委員：地域参画型のイベント、指定管理者主催のイベント、協賛のイベントなどあるが、広報についてもすみ分けをして取り組めばいいのでは。

<武田先生>

今も指定管理者主催イベントと持ち込み型がある。

B 委員：広報もやってないことはないが、行き届いていないというのが正直なところ。他市の場合はイベント会社が絡んでいるが、素人ながらにやってはいるが苦しい。地域参画型イベントを推し進めていくには協議会の回数を増やすことも検討。

C 委員：千里中央公園でもイベントを開催おり、地域住民以外でもイベントを開催できる。

<武田先生>

千里中央公園はコーディネーターが常駐しており、イベントなど企画についてサポートしてくれる環境が整っている。江坂でも柔軟に対応できるのではないかな。広報については地域の方も巻き込んでいけるよう皆さんにも協力願いたい。

D 委員：ファミリーエリアは成立したように見受けるが、他のエリアはどうか。

ビジネスやアートエリアに関しては何も動けていないようだが、既に構想があるのか。

B 委員：ビジネスエリアはレストランと電源付きベンチを設置したのみになっている。

今後は無料 Wi-Fi 使用を考えている。

アートエリアについては、現状テーブルの天板のイラストとポプラ並木の間接照明の入替程度となっていしまっている。

C 委員：アートといえば新宮晋さんの風の道(千里北公園)などがあるが。

D 委員：豊津公園のリオちゃんを移設することを提案したが、やはり難しいことは分かった。他にもドローンで上空から見たら江坂公園がすいたんの形に見えとか、いずれも予算が必要になる話なので、どこまでならできるのかを教えていただければ提案はできる。例えば、ポプラ並木がストリートミュージシャン可能になるなら、アーティストに声掛けをすることができる。

<武田先生>

最後の提案は予算なくてもすぐに取り組みそうな提案だった。

D 委員：電源が1個あればすぐ始められる。なくてもアーティスト自身が発電機を持ってくることもある。

B 委員：あえてエリア分けすることの弊害もあるのでは。公園全体にアートとなりうる資源がある・増やすことができるのでは。

<武田先生>

エリア分けの必要性を再検討した方がいいのでは。あくまで江坂公園がビジネスへどのように貢献するかを考えればいいだけであって、決まったエリアだけ利用してもらおうというわけではない。他にも広場はアートエリアじゃないから音楽演奏できませんというのもおかしい。公園全体でビジネスもアートにも資するかを検討してみてもよいのでは。一方で、ストリートミュージシャンが演奏するスポットを作成して有名なアーティストが誕生するような聖地を目指すという方法もあるのでは。

D 委員：グランフロントのストリートミュージシャンは全て FM802(ラジオ局)に管理されている。

<武田先生>

東京も許可制となっており、審査を通ったら演奏できるようになっている。

E 委員：都会のオアシス、緑の発信の地でもあると思うのだが指定管理になってから、水やりなどボランティアと一緒に作業することもなく、緑に対してどう考えているか。

B 委員：指定管理に変わって1年以上経つがまだ手を付けられていないのが現状である。こちらとしても手探りの状態なのでアクションプランに落とし込み、指標等を明確にしたうえで取り組めるようにしていきたい。

<武田先生>

逆にどういったように指定管理に取り組んでほしいか、具体例はあるか。

E 委員：雑草が生い茂っていたり、インナーガーデンの排水溝が詰まっていたり、落ち葉が落ちていたり、荒れているように感じる。もっと日常的な作業を手伝ってほしい。

B 委員：日常清掃はやっていないわけではないが、まだ行き届いていない部分があることは承知した。全てが指定管理だけでは、できるわけではないのでそこは地域の方やボランティアを巻き込んで取り組んでいきたい。

<武田先生>

清掃と生き物としての緑を育てる部分は異なる作業になると思うので、そのあたりも日常業務として取り組めるようになるとよい。

F 委員：個性と活力の部分の人工芝化について、重点項目としてほしい。天王寺公園のてんしばもかなり整備されている。広場が人工化すればカフェでの購入品を芝生の上で飲食することができて売上にも貢献できるのでは。遊具の下も排水がかなり悪いので、人工芝化も検討してほしい。また、夜について塾帰りの子供がたむろする場所でもあるが街灯が少なく、かなり暗い。安全性・セキュリティー面も配慮してほしい。

B 委員：街灯については、LED への変更とレストラン設置により周辺が明るくなった程度。人工芝化や街頭増設のいずれにおいても予算のかかる話であるので、すぐには対応できないが収益を公園に還元することで長期的に検討していきたい。

<武田先生>

文言として夜間でも安心できる公園づくりと入っただけでもいいのでは。

C 委員：自然共存とあるが、公園の中に禁煙ブースがあるのは違和感がある。
議会でも話が上がり、JR 吹田駅と JR 岸辺駅では卒煙ブースを設置した。
江坂公園の喫煙ブースが一番利用者数多いと聞いている。

<武田先生>

個人的には賛成ではあるが、確かに公園にあるべきものか。

B 委員：あの場所は指定管理外となっており、管轄の地域環境課は撤去しない方針である旨話を伺っている。

2. 今後のイベントの開催について

【資料の説明：グリーンホスピタルサプライ江坂公園】

<開催イベントの振り返り>

○Pokémon GO Fest 2023 in OSAKA

8月4日(金)～6日(日) 開催済み

→主催者側の判断遅く、吹田市シティプロモーション推進室経由での広報の遅れ。

酷暑もひどく、予想より来場者も少なかった。

○第24回こいや祭り

9月9日(土)～10日(日) 開催済み

→紙谷会長バックアップのもと、学生団体によるイベントではあったが大変盛り上がった。

2日間で音響によるクレーム4件、うち2件は同一人物。

○わっしょい江坂と江坂ミュージックストリート

9月17日(日)～18日(月/祝) 開催済み

→3連休中日・最終日での実施、さらに酷暑による影響で来場者数は少なかった。

最終日は1日目より来場者数多く、江坂ミュージックストリートの影響が大きいのでは。

<今後のイベント開催予定>

○Maika 'i Nō ESAKA Mele Hawai'i Festival

11月5日(日)

ハワイをコンセプトとしたイベント。グループ子会社 I&C 社員(デザイナー)の仲間を中心に、ダンス・音楽・物販・飲食・書籍(図書館内で併設の全てがハワイに関連。レストラン(good spoon)でもハワイアンダンスと食事のコラボ企画を展開。 ※チラシ添付

○千里祭り

11月18日(土)

2022年から千里プラットフォーム主体で1ヶ月間、北摂地域を盛り上げていくイベントの一会場として開催予定。マルシェ・ワークショップ・健康イベントを展開。

○人と地域が繋がる Fun Step 感謝祭

11月23日(木/祝)

不登校や引きこもりを支援する団体が主催し、音楽、ダンスとマルシェを中心につどいの広場と、今回初めてプロムナード(ポプラ並木)沿いにもマルシェを出店する予定。 ※チラシ(案)添付

○レディース健康 DAY

2024年3月2日(土)

吹田市健康づくり事業団主催のイベント。女性向けの体力測定や健康相談ブース等を出店

○江坂ブックフェスタ 2024

2024年3月23日(土)～24日(日)

江坂公園リニューアル1周年記念の同時開催。本をテーマに、音楽、演劇、アート、物販(本に関する)、講演などを開催予定。

【ご意見／ご質問】

G 委員：こいや祭りについては、7月入ってから話が上がりかなりタイトな日程ではあったが、なんとか開催に至った。学生団体が主体であることから、毎年主催者が変わり、企業は協賛という形で費用負担を行っている。第1回の実行委員長が江坂出身者で世話人をしている。当日は全国から約3,000人の踊り子が江坂を訪れることになり、これをきっかけに江坂を知ってもらえる。課題としては、祭り感が少ない。地域の出店ブースも検討してほしい。音響については、今回南側に向けて音響を設置したが、向きを変えれば影響範囲を少なくできる。来年以降も工夫しながら継続したい。神社のお祭りの的屋も子供だけで来られるような値段設定ではなくなっている。地域で安いお店を出店することで、こいや祭りにも絡んでもえたら。

F 委員：今年豊津中学・垂水会で4年ぶりに盆踊り大会を実施。100-200円単価で焼きそば等を販売。容量を減らすことで単価を下げた販売。あくまで祭りの雰囲気作りを重視し、保護者や子どもたちにも喜んでもらった。キッチンカー頼むとどうしても単価が上がる。

B 委員：地域の方に参加いただくにはどのようにすればいいか。

A 委員：すいた祭りの時は、各自治体が自主的に模擬店を出店。毎年明けから打ち合わせが始まっていた。売上が活動の資金源収入源となっていた。具体的に自治体に参加できるイベント日を決めていただければ、声掛け・出店希望者を募って、準備を始めることができると思う。地域のイベントと重なるとしんどい部分はあるが、9月のこいや祭りであれば、今のところ大丈夫。

B 委員：3月のイベントはもう日取りが厳しいのか。図書館でのブックフェスタと合わせて、マルシェ等の出店もあるのでそこに自治体からの参加をお願いしたいと思っている。

F 委員：今後もこの日程で固定するのか。

B 委員：名桜の時期にイベントやりたいとは考えている。

F 委員：時期はいいと思うが、前日が小学校の終業式でかつPTAの入替時期でもあり、少し難しい。3月初旬頃に時期をずらせれば、PTAとしても参加できると思う。子ども会も恐らく同じような感じではないか。

B 委員：桜の時期であれば、集客も必然的に見込めると思っていたので、この時期を選定したが、難しそうであれば個別に相談させてほしい。来年9月のこいや祭りは自治体参加するという流れで進めたい。

G 委員：9月の2週目で実施予定。江坂以外も大阪城公園等別会場もある。

F 委員：9月の2週目は、玉の井フェスティバルが開催されるので、豊津地区PTAは難しい。今後もこいや祭りがその週で定着するのであれば、玉の井フェスティバルの日程を変更することもできるかもしれない。

A 委員：3月はやはり出店が難しいので、9月で出店する話をしてみる。

- B 委員：こいや祭りの相談役にもこちらから打診しておく。当日は会場の暑さ対策を検討しなければならない。
3月のイベントははなみども参加予定。

3. その他

- H 委員：リニューアル後、視察に来られる機会が増えた。
10月24日(火) 国交省主催 PPP/PFI 推進首長会
11月2日(木) 横浜市議会
また、広場の柔軟的な使い方、特に球技についても検討していきたいと考えている。
- A 委員：球技専用の広場がないので、球技の利用はどうか。ベビーカーでの利用者もいる中で一緒くたに利用するのは危険では。もう少し広さがあって、球技専用広場が確保できるのであればいいが。例えば喫煙所なくして、広場にするとか。
- H 委員：その辺も改めてご意見承れば。
- I 委員：図書館利用者からもボール遊びについては意見をもらっている。実際に図書館のガラスにボールが当たってひびが入る事例もあったので、ゾーン分けが問題になってくる。
- B 委員：球技については継続して検討する必要がある。リニューアルに当たり、ボール遊びができるようにしてほしいという声が大きかった。なんでもだめな公園にはしてほしいという要望もあり、実際に人工芝エリアを狭めてグラウンドを残した背景もある。やわらかいボールではなく、硬いボール・金属バットを振っているような子どもも見受けられ、さらにリニューアル後利用者が増えたことで密度も高くなっている。
一般社団法人 日本公園緑地協会主催 第39回都市公園等コンクールの設計部門で国土交通省都市局長賞を受賞できた。視察等で注目度が上がるだろうと考えている。来週表彰式に参加予定。地元企業が整備・運営をしている事が評価につながった部分もある。今後ご協力願いたい。

<武田先生>

今回は設計部門での受賞だったが、今後このような協議会やマネジメントプランを作成して管理・運営していくところに江坂公園の価値があると思っているので、これを5-10年続けていけば管理運営部門でも国土交通大臣賞も受賞できるのでは。

以上